

事業番号	10 04 05	事業改善シート（令和4年度実施事業）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	県営林事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課		
		実施期間	～	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）							
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現						
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進 4-1 県土の強靱化						

1 現状と課題

目指す姿	持続的かつ自立した林業経営を図るため、伐期の多様化や適地適木による多様な森林の造成を行うとともに、新たな課題や要請に対応することにより、「地方林業の経営に模範を示し、もって林業の振興発展に寄与する」という県営林の目的の高度発揮を目指す	
これまでの取組	県営林の森林整備（再造林、保育）及び生産物処分事業による収入の確保（搬出間伐、主伐）、路網整備（作業道の補修及び改良）、森林・林業技術に関する試験研究の実施、森林を利用した地域活動へのフィールドの提供	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 県営林は、人工林の4割が60年生以上となっており、持続的な森林資源の循環を行うため主伐を計画的に進めていく必要がある。 財源の確保のため、木材等の販売のため主伐や搬出間伐を計画したが、入札不調や、災害のため計画通り実施できなかった。 過去に主伐を実施した箇所、想定以上の獣害被害により再造林ができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 木材市場等の状況も見据え、発電用材としての利用など、需要にも応じた県営林材の利用の検討と、効率的に材の搬出を進めるための路網整備の実施により、主伐を計画的に進め「県営林資源の有効な活用」を図る。 搬出事業については、事業体の労務不足に対応できるよう、できる限り工期を長く設定し、早期発注に努める。 伐採地を再造林する際に、適切な獣害対策や現場状況に応じた大苗や低密度植栽の検討など「県営林の有する機能や地域の特性に配慮した森林づくり」を着実に進めていく。

2 令和4年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組（予定）	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 県営林資源の有効な活用 <ul style="list-style-type: none"> 主伐、搬出間伐のための調査区域の減による減額 生産される木材の運搬や県営林を巡視等管理するための路網の開設、改良、補修の事業費確定による減額 ✓ 県営林の有する機能や地域の特性に配慮した森林づくり <ul style="list-style-type: none"> 森林整備の事業費確定による減額
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p>【ゼロカーボン】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢級人工林の主伐実施及び再造林の実施による持続可能な森林づくりを進め、CO2吸収の促進に努める。 主伐、搬出間伐事業の実施により、木材の供給を図り、ゼロカーボンの社会づくりへ貢献する。 取得したJクレジットの販売によりカーボンオフセットに貢献する。

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R4年度目標値
1	県営林生産物処分事業材積	m ³	5,987	1,414	↓	3,975	↑	30,800
2	県営林間伐面積	ha	45	29	↓	38	↑	93
3								
4								
5								

事業コスト	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度
	前年度繰越	24,374	7,387	
当初予算	379,437	342,943	338,517	
補正予算	-124,943	-82,663	-95,785	
合計(A)	278,868	267,667	242,732	
うち一般財源	161,299	160,022	157,992	
決算額(B)	264,664	256,318		
職員数(人)		4.0	4.0	4.0

設定理由	成果指標	1.県営林を適切に管理経営するための指標【木材の供給、財源確保】:第11次県営林管理経営計画における目標値に基づき設定 2.県営林を適切に管理経営するための指標【健全な森林の育成】:第11次県営林管理経営計画における目標値に基づき設定
	目標値	1.伐期に達しており、主伐可能な林分を調査し、5か年計画を作成し、目標値としている。 2.間伐が必要な林分を調査し、5か年計画を作成し、目標値としている。

事業番号	10 04 05	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	県営林事業		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課

細事業 No.	細事業名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算		
1	県営林事業	254,494 千円	260,280 千円	当初 補正	338,517 -95,785 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	県営林内の森林整備	直接	保育間伐 7団地 44ha 搬出間伐 8団地 49ha 植栽・下刈 6団地 16ha 獣害防除 4団地 12ha			
2	県営林内の路網整備	直接	作業道開設 1路線 850m 路網施設補修及び改良 7路線 1450m			
3	県営林産物処分	直接	立木及び伐倒木処分 30,800m ³ J-クレジット販売 125t-CO ₂			